
ソネット（詩集）

緋村 螢

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ソネット（詩集）

【Nコード】

N7084A

【作者名】

緋村 螢

【あらすじ】

詩集です。色々な詩を書いていきます。

『出逢い』 友（前書き）

凄く短いのですが。読んでいただけますか？

『出逢い』 『友』

1つめ。

『出逢い』

今 同じ教室にいる

肩を並べて 座っている

皆で一緒に 授業を受けている

好みは違うけど 同じコトを考えている

雑談で皆 盛り上って

同じ時代を生きている

これ以上にうれしい事はないだろう？

このメンバーで過ごせること 凄く嬉しい

この時期に生まれなかったら 出逢うことのない

偶然 同じ学校に入学して

偶然 同じクラスになった

どのくらいの確立で逢えたのかな？

今 同じグラウンドに居る

一つのボールを 投げ合っている

チームワークを 勝ち誇れる

それぞれ歩幅は違うけど 皆で一緒に歩んでいる

勝利に向かい 気持ちを描え

同じ時代を生きている

これ以上にたのしい事はないだろう？

このメンバーで過ごせること 凄く嬉しい

この時期に生まれなかったら 出逢うことのない

偶然 同じ学校に入学して

偶然 同じ部活に入った

どのくらいの確立で逢えたのかな？

そのことに感謝したい

キミに出逢えた事

いつも 楽しみでいられる

楽しみがある

仲間がいる

大切な 大切な・・・

数日会わなくても

分かり合える

とにかく 大好きな

仲間が 待っていてくれる

そうすると 勇気が湧いてくる

ただ 仲間がいる場所でも

頑張っ
てゆこう

そう
想える

でも支えてくれなきゃ

俺は まだ

一人で立つことが出来ない

それまで 支えてくれ

俺を

大好きな仲間だこそ

頼める

だから

これから

ヨロシク

『空』『幸せ?』『俺』(前書き)

読んだらコメント書いてください! (強制ではありませんが。)

『空』『幸せ?』『俺』

3つめ。

『空』

時に 水色

時に 真っ青

時に 真っ赤で

時に 灰色

空には沢山の色がある

でも 全ての色に

名前などつけることが出来ない

空は百面相だ

まるで キミみたい

時に 笑って

時に 怒って

時に 泣いたり

時に 喜ぶ

キミの顔にも沢山の色がある

でも やっぱり全てに

名前などつけることが出来ない

空にも表情にも気持ちにも 色がある

でも 名前のつけることの出来ない

つけることが出来ないこそ 色なのだ

でも もしこの色に

名前をつけるとしたら なににしよう

やっぱり キミの名前にしてしまうかもしれない

空のように色々な色を使いたい

表情豊かな空のように

何故これ以上の幸せを求む

求める権利などはないのに

手を伸ばしてしまふ

届くまで 何度も 何度も

幸せだからこそ 求めてしまふ

これ以上の幸せを

大好きな 大切なものを

自分のものにする為に

本当は

逢えるだけで充分だとか 見るだけで充分だとか

分かつてるんだ

でも 求めてしまう

それは 仕方ない事

貴方が こんなにも

私を 幸せにしてくれるのだから 安らぎをくれるのだから

だから 貴方についてきた

ずっと 後を追ってきた

届かない背中に必死に 手を伸ばした

つかめない事は 分かりきっているのに
これじゃ あまりにも 悲しすぎるから
手を伸ばすのだ

せめて あと一年だけでもそばに居させて

あと一年だけでも追いかけてさせて

[illegible]

俺

俺はどれだけ好きなんだろう。

俺は今、どれだけ幸せなんだろう。

その幸せを失った時、
どれだけ悲しむのだろう。

分からないけど、

すっげえ好きなんだ。

だから今、すっげえ嬉しいんだ。

お前に見てもらえたことがどれだけ嬉しかったか、

どれだけ強くなれたか。

大好きだから忘れない、この気持ち。

大好きだから忘れて欲しくない、俺のこと。

その笑顔を見る度嬉しくなる、同時に悲しくなる。

今が楽しいなら、それを失った時 それ以上の悲しみになる事は知っていたから。

けど、覚悟は決めている。

失っても・・・

お前に出逢えた事を誇りに想うから。

お前を好きだということは、永遠とわに変わらないから。

大好きだ。それだけは譲れない。

『空』『幸せ?』『俺』（後書き）

私が書いた詩でした。

全部で5つの詩。

どれも短いですが一つひとつ心に止めて読み返してみてください。

目の前の何かが変わるかも。

変えて下さい。何かを。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7084a/>

ソネット（詩集）

2010年10月20日21時11分発行